

感覚環境のまちづくり フォーラム in 静岡市

平成21年10月4日(日)

主催：環境省、静岡市
共催：社団法人 日本アロマ環境協会

協力：社団法人 におい・かおり環境協会
社団法人 日本騒音制御工学会
社団法人 国際環境研究協会

より良い感覚環境の形成を推進するための取組の一環として、より良い感覚環境を地域社会に取り込むための考え方や先進的な取組等についてご紹介します。

プログラム

(敬称略)

- | | | | |
|-------------|------------------------|-------------|----------------------------------|
| 9:30~9:45 | 開催アトラクション | —— 中野 素芳 | 水墨画家・水墨画団体「素芳会」主宰 |
| 9:45~9:50 | 開会挨拶 | —— 鷺坂 長美 | 環境省 水・大気環境局長 |
| | 開催市代表挨拶 | —— 小嶋 善吉 | 静岡市長 |
| 9:50~10:10 | イメージフレグランスコンテスト2009表彰式 | —— 講評：中村 祥二 | 国際香りと文化の会会長 |
| | 「環境カオリスト検定」の実施について | —— 宇田川 僚一 | (社)日本アロマ環境協会理事 |
| 10:10~10:55 | 基調講演「五感と身体から感じるまちづくり」 | —— 近藤 隆二郎 | 滋賀県立大学環境科学部准教授
NPO法人 五環生活代表理事 |
| 10:55~11:05 | 休憩 | | |
| 11:05~11:25 | 静岡市の“いい感じ”サイト紹介 | —— 静岡市 | |
| 11:25~12:10 | 事例報告「五感に楽しいまちづくりを訪ねて」 | —— 山下 柚実 | 作家・五感生活研究所代表 |

感覚環境のまちづくりとは？

感覚環境とは、熱、光、かおり、音といった人間が感覚を通じて感じる環境を意味する用語です。

まちの熱環境、光環境、かおり環境、音環境といった感覚環境は、そのまちの文化・個性・快適性を形作る重要な要素となっています。しかしながら、これまでの私たちは物質的にも豊かな社会を目指し、それを達成してきた一方で、私たちの生活は五感で体験できる場が少ない無機質なものとなってきたとともに、人々の生活の質に対する関心も高まってきています。

また、従来の環境対策は、水質汚濁、大気汚染などの公害対策といった問題対応型のものが中心でしたが、これらの問題が改善されてきた近年は、持続可能な社会の構築に向けたプロアクティブ(先を見越した)な環境政策が必要となっています。

このような背景から、市民の参加を得ながら、より良い感覚環境を取り込んで地域づくりを進めることが求められています。

出演者プロフィール



中野 素芳 (なかの そほう)

(敬称略)

水墨画家・水墨画団体「素芳会」主宰

1937年静岡県生まれ。世界で誰も手掛けていない、水墨画による、空間芸術の第一人者。国内の展覧会のみならず、ニューヨーク、スペイン、オランダ、ロンドンなど、海外でも精力的に個展を開催。本の挿絵からお寺の襖絵まで、後世に残る作品を数多く制作し、日本文化の継承に尽力している。

【中野素芳オフィシャルサイト】 <http://www.sohonakano.jp/index.html>



近藤 隆二郎 (こんどう りゅうじろう)

滋賀県立大学環境科学部准教授・NPO法人五環生活代表理事

1965年東京都生まれ。大阪大学大学院工学研究科(環境工学専攻)、和歌山大学システム工学部を経て現職。専攻は環境社会システム。人間社会と環境との絡み合いに関心があり、写し巡礼地・モヘンジョダロ・インド都市巡礼・インカ水遺跡・沐浴空間・熊野古道・River Museum・蛇伝説・エコビレッジなどについて調査研究と実践を進めてきたが、結局はカラダからの実践ではないかと、身体計画論を妄想中。NPO法人「五環生活」を立ち上げ、まっくらカフェ・桶風呂再生・自転車タクシー・五感つうしんぼ・近江ワザ回廊・輪の国びわ湖など、さまざまなユニークなプロジェクトを実践中。

著書に『顔出し看板大全カオダス・まちのキャラクター金太郎から「ひこにゃん」まで』(サンライズ出版/共著)、『 commonsをささえるしくみ』(新曜社/共著)、『紀北の地域的巡礼地』『街道の日本史35-和歌山・高野山と紀ノ川-』(吉川弘文館)所収、『インダスの都市生活と水システム』『NHKスペシャル四大文明第3巻 インダス文明』(NHK出版)所収など。

【NPO法人五環生活】 <http://gokan-seikatsu.jp/>



山下 柚実 (やました ゆみ)

作家・五感生活研究所代表

1962年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。身体と社会との関わりに関心を持ち、美容整形、エイズ問題、五感などをテーマに取材し、ワークショップや講演活動も展開中。第一回小学館ノンフィクション大賞優秀賞受賞。著書に『五感生活術』(文春新書)、『<五感>再生へ』(岩波書店)、『都市の遺伝子』(NTT出版)他多数。

環境省「感覚環境のまちづくり検討会」委員。

【ユズジャーナル】 <http://www.yuzumi.com/>

展示コーナー



(社)日本アロマ環境協会主催

イメージフレグランスコンテスト2009

イメージフレグランス
コンテスト2009

2001年、環境省は「かおり風景100選」を選定。その翌年から、(社)日本アロマ環境協会は、「かおり風景」のイメージに合ったフレグランスを創作することで、人間の五感のひとつに深く関わる“香り”や“香りある風景”に対して、意識を留めていただくきっかけとなることを願い「イメージフレグランスコンテスト」を実施しています。本年は、「感覚環境のまちづくりフォーラム」の開催地、“静岡市”をイメージした香りを募集し、全国から214点の応募がありました。環境大臣賞、静岡クリエイティブ賞、(社)日本アロマ環境協会賞、佳作の合計20作品の香りが体験できる展示コーナーを設けています。

R100

PRINTED WITH
SOYINK